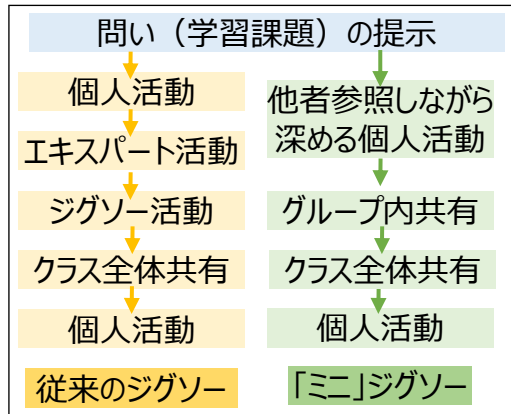


区分	学年	教科	単元等	活用ソフト
中	全	社会	地理・歴史・公民的分野＜「ミニ」ジグソー学習＞ 短時間で個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実	オクリンクプラス
授業内容	資料から読み取ったことをまとめ、自分のまとめたことや考えたことを伝えよう			活用ツール みんなのボード
	準備：オクリンクプラスのみんなのボードにグループごとのボードを作成する。 授業の流れ：			「ミニ」ジグソー学習 
	1. 問い（学習課題）の提示 例：九州地方の自然環境と生活や産業には、どのような結び付きがあるのだろうか。			
	2. 個人活動 教科書や資料集、インターネットなどで調べたことをオクリンクプラスのカードに入力する。 個人でスタートするが <b>友達としても良いこと、他者参照</b> しても良いことを伝える。			
	3. グループ内共有 自分のまとめたことや考えたことをグループのメンバーに伝え、グループの考えをまとめる。			
4. クラス全体共有 他のグループのカードを閲覧し、新しい発見があったり考えが深まったりしたことについて、コメントを入れる。 <b>「学習形態」「学習方法」</b> についても共有する。			他者参照するときには、「〇〇さんの意見と同じで」と出所を明らかにする。	
5. 個人活動 本時で学習したことを振り返り、オクリンクプラスのカードに記入して提出する。 <b>「学習形態」「学習方法」</b> についても振り返る。			コメント機能を活用することで、普段話をしない子供と交流をしたり、先生より子供に褒められるほうが自己肯定感があがりたりする子供もいる。	
ICT利活用のポイント		個人活動で調べてまとめたことを、グループやクラス全体へ容易に共有することができるため、 <b>限られた時間の中で学習を進めることができ、他者参照することができる。</b>		
おすすめポイント		個人活動の時間を確保することで、一人一人が <b>資料を読み取ったり活用したりする技能を身に付け、自分自身の考えを深めさせることができる。</b> エキスパート活動を省略し、アウトプットする場を作ることで、 <b>より多くの子供が自分のまとめたことや考えたことをアウトプットすることができ、子供たち一人一人に責任感を持たせることができる。</b>		